

えほんスクラップ No.64

～秋田市立図書館から2か月に一度、絵本の情報をお届けします～
2023年12月発行



あたらしい えほん



「おなかのなかのあかちゃんへ」

こがようこ／作

くのまり／絵 岩崎書店

対象年齢：0才から

出版年：2023年6月



おなかの中にいるあかちゃんに会える日を楽しみに待ちながら、そっと語りかけます。生まれてきたら何したい？君に会えたら何しよう。ちいさなゆびにふれて、だきしめて、この世界の美しいものを一緒にいっぱい感じたい。(Eク)

「くーたんのせいかつ絵本（おふろ）」

おふろにちゃっぼーん！」

きたやまようこ／作

あすなる書房

対象年齢：1才から

出版年：2023年5月



くまのくーたんは、おやすみ前におふろに入ります。服をぬいで、さあ、おふろへと思ったら、「まってまって」と声が聞こえてきました。おふろに入る前にすることを何か忘れていたみたいです。(Eキ)

「おてがみさがし」

おくはらゆめ／作

あかね書房

対象年齢：3才から

出版年：2023年7月



白い猫のふうちゃんがしましま猫のなっちゃんにお手紙を書きました。届いた手紙にはじょうろの絵と「さがして」の文字が。なっちゃんがじょうろを見つけると、中からまたお手紙が出てきました。「さがして」のメッセージをたどって行くとその先には…。(Eオ)

「かあさんのサリー」

ママタ・ナイニー／文

サンディア・プラバート／絵

かまちゆか／訳

ワールドライブラリー

対象年齢：4才から

出版年：2023年7月



かあさんが織るサリーは世界で一番すてき。でもそれを自分で身に着けることはありません。そんなかあさんにサリーをプレゼントするために、ふたりの娘たちは、空きビンを集めたりおばさんの糸染めを手伝ったりして、お金を貯めようとがんばります。(Eプ)



あたらしい えほん



「ベニーのみずたまぼうし」

しおみつさちか／著 白泉社

対象年齢：3才から

出版年：2023年9月



今日は森のきのこたちのぼうしまつりの日。森じゅうのきのこが自分のぼうしをぬいで、とっておきのぼうしに着替えるのです。けれどもベニーだけは自分の赤に白の水玉ぼうしがじまんで、絶対に替えようとしません。ところが…。(Eシ)

「おうちをみせて」

ももろ／作 今泉忠明／監修
白泉社

対象年齢：3才から

出版年：2023年7月



なほちゃんは新しいおうちがとっても楽しみです。みんなはどんなおうちに住んでいるのか気になって、いろいろな動物のおうちを訪ねてみました。アリの巣は土の中のぐねぐね迷路。カヤネズミは葉っぱを編んだまあるいおうち。ビーバーのおうちはひみつ基地みたい。(Eモ)

「ようかいサッカー」

聞かせ屋。けいたろう／文
ひろかわさえこ／絵
ポプラ社

対象年齢：4才から

出版年：2023年7月



子どもたちのサッカーの試合を見て、「ぼくもやってみたいなあ」と言っているのは、ひとつめこぞう！夜、落ちていたボールを使って、妖怪たちのサッカーが始まりました。ぬりかべがゴールを守り、ろくろくびは長い首を伸ばして豪快なヘディング。ワイドページ付きのしかけ絵本です。(Eヒ)

「学研のえほんずかん ペンギンのずかん」

きゅう／絵 今泉忠明／監修
Gakken

対象年齢：4才から

出版年：2023年6月



よちよち歩く姿がかわいいペンギンは空は飛べないけれど、およぎが得意な不思議な鳥です。世界には18種類のペンギンがいて、大きさも体の模様もそれぞれ違います。見分け方や子育ての様子など、ペンギンたちのすごい秘密を紹介します。(Eキ)



読みつがれている えほん



「ぼくはあるいた まっすぐ まっすぐ」

マーガレット・ワイズ・
ブラウン／作
坪井郁美／文 林明子／絵
ペンギン社

対象年齢：3才から

出版年：1984年11月



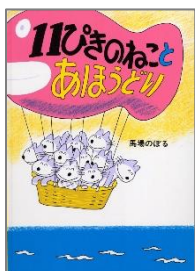
ある日、ぼくはひとりでおばあちゃんの家に向かいました。おばあちゃんの家へは、とにかく道をまっすぐ。お花があっても、川や丘があっても、まっすぐ、まっすぐ。まっすぐ進むと、誰かのおうちに着きました。「ここがおばあちゃんの家かな？」そっと中をのぞいてみると…。(Eハ)

「11ぴきのねことあほうどり」

馬場のぼる／著
こぐま社

対象年齢：4才から

出版年：1972年11月



11ぴきのねこが、コロッケの店をはじめました。ねこたちはせっせと働きますが、売れ残ったコロッケを毎晩食べていたら、見るのもいやになってしまいました。「おいしいとりのまるやきがたべたいねえ」と話していると、なんと一羽のあほうどりがたずねてきたのです。(Eバ)